

じゅんちゃん一座

10月27日、じゅんちゃん一座（座長：竹内淳子 十和田市立中央病院メンタルヘルス科医師）による公演が行われました。

この一座は、十和田市を中心とした医師や介護支援専門員など認知症に関わる各分野のプロ達が結集し活動するボランティア団体で、寸劇をもちいて認知症の理解と普及に努めています。

今回、白鳥ホームに6名のメンバーが訪れ、認知症について楽しく、おもしろく公演して頂きました。公演を観た利用者、職員からは「とてもおもしろかった」「対応の仕方がよくわかった」「また機会がありましたら観たいです」などの声が聞かれました。



奉仕活動



ゴミ拾いは
心もキレイになる



奉仕の心を大切に♪



町内の観光場所や公園、河川敷などのゴミ拾いを、月に一度行っています。今回は地域の高校生たちと協力しながらゴミ拾いをしました。



一年ぶりに生まれ故郷に足を運びお墓参りを行いました。

道中、思い出の場所や風景を眺めながら昔の話をし、今は亡き家族に思いを寄せていました。

墓参

天気が良くて
ほんと良かった

